

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会  
令和7年度第2回理事会報告

- 日 時：令和 7年 5月8日(木) 13:00-17:10  
○場 所：JSOS ビル3F 会議室5 及び Zoom  
○出席者：蛭田会長、古賀・吉田各副会長、小野寺専務理事、赤尾事務局長、野村・町田常務理事、小高・小田部・栗田・佐藤・島田 (13:30～離席)・中橋・西谷 (13:40-15:00 離席)・畑中・樋口・望月・安井各理事 以上18名  
佐久間・古屋監事 以上2名  
○欠 席：杉本・中島・濱田・平田・安井各理事 以上5名

1. 開 会

2. 蛭田会長からの挨拶

本日も種々の議案がございますが、よろしく申し上げます。

3. 会議成立状況報告

理事数 開始時23名中18名出席(定款第33条、定足数=12名(1/2超))

監事数 2名出席

4. 議長選出

蛭田会長が議長を務める。(定款第32条)

5. 議事録署名人

会長及び監事(定款第34条)

6. 議 題 (注. 審議順に記載)

議案第1号 議事録の承認について(事前送付済)

令和7年度第1回理事会議事録について

理事会終了後に配布されており、異議なく承認されている。

議案第2号 役員選考について

田中役員選考委員会委員長から、選考の概要と経緯、選考結果、提案事項の説明がされた。その後以下の補足説明があった。

\*候補者28名中、1名がガバナンスコード(年齢、勤続年数制限)要件を満たせず外れた。

\*1名が年齢制限に抵触したが、今回に限り、選考された。

\*役員候補者の漢字氏名、年齢、所属団体、理事経験年数の変更依頼が複数あった。

\*総会では、役員候補1名ずつの承認可否を行うが、理事会としては包括承認でよいのではないかということで、包括承認の採決を取り、以下のように異議なく承認された。

反対 0名、 棄権 0名、 賛成 18名

### 議案第3号 総会次第（案）について

小野寺専務理事が、配布資料を基に、総会次第（案）を説明し、以下の意見を反映して、変更し、送付することになった。

\*パラクライミング協会との協力関係については、議案ではなく報告にした方がよい。

\*基本財産の取り崩しについては、定款の表現にある“処分”としたほうがよい。

\*役員を兼ねる正会員（岳連からの代表、岩手、兵庫など）は1名と計算する。

\*新理事が、対面でなくてよいかという問題提起に対して、通常総会案内時に、新理事向けに、できるだけ対面でご出席してくださいと案内する。

\*総会の開催通知については、宛先に”顧問”も追加したうえで、来週前半に送付する。

\*財政再建については、報告議案から削除し、次回理事会で内容を審議、承認を経て送付する。

\*総会資料自体は、6月5日には郵送できるように準備する。

\*共済会改革のために岳連からの協力を仰ぐ件については、報告の部で言及するようにする。

\*書面決議については、6月5日以降に、”議決権行使書”を郵送すると同時に、メールする。

\*当”議決権行使書”は、氏名について自著としてPDFファイルの返信で可とする。

\*”議決権行使書”は6月19日着までが有効とし、対象があったら、総会採決時には数え漏れがないように要注意。

上記内容で進めることについて賛否をとり、以下のように異議なく承認された。

反対 0名、 棄権 0名、 賛成 17名

議案第4号 令和6年度総括及び決算報告案文書

小野寺専務理事が、配布資料を基に説明し、変更が必要ならば、6月5日（木）の次回理事会開催までに事務局にメールで連絡する。（山岳スキーはSKIMOに変更する。）

議案第7号 小野寺専務理事の退職金支給に関する取扱いについて

小野寺専務理事、古屋監事が、今総会の議案となる背景と、現状を口頭で説明した。現在、弁護士に提案内容を確認中。

今回、上記説明資料は、未完成なので、次回理事会で提案、決議できるように準備することになった。

議案第5号 SC 競技規則一部改定について

中橋・畑中理事が配布資料を基に説明し、その後採決を取り、異議なく承認された。

反対 0名、 棄権 0名、 賛成 17名

議案第6号 SC 公認規程一部改定について

栗田理事が配布資料を基に、選手が公認大会参加時には、選手登録が必須であることを反映した変更内容を説明したが、その後以下の意見が出た。

- \* JMSCA が公認大会として認めたときの JMSCA の責任範囲を SC 部で検討したほうがよい。
- \* 今提案の素案を改めて見直すことになり、今回は取り下げ、次回理事会で再提案することになった。それまでは、従前の規程に基づき運用する。

議案第8号 基本財産の取り崩しについて

赤尾事務局長が説明資料を基に説明し、以下の意見がでた。

\* 処分の表現について

定款上、“基本財産の処分”と明記されてあるので、処分という表現にしたが、実質的には対応（使用、転用）なので、弁護士に確認し、適切な表現に変更し、次回理事会で最終決議することに

なり、以下のように異議なく承認された。

反対 0名、 棄権 0名、 賛成 17名

#### 議案第9号 覚書について

##### (1) リードユース開催行政機関からの補助金について

事務局あて開催行政機関から、覚書が直接送付されてきた。小野寺専務理事が画面から紹介したが、交渉対応者の競技委員長の百瀬氏から特段の説明はなかった。

補助金をJMSCAに提供いただける内容なので、大きい問題はないとみられるが、内容についてはSC部長及び競技委員長で協議し、その結果を後日報告することになった。

##### (2) 都内行政機関でのクライミング壁オープンセレモニーについて

栗田SC副部長が経緯と現状を説明した。本来入札のプロセスを経る案件だが、時間がなく、JMSCAが中心になって受託するような内容の覚書にする予定。次回のガバナンス委員会で、覚書の内容を協議、承認されることを条件に採決をとり、以下のように異議なく承認された。

反対 0名、 棄権 0名、 賛成 17名

15:40 - 15:50 休憩

## 7. 報告

### 報告第1号 月次報告、キャッシュフロー

月次処理が終了しておらず、5月14日に行う財務委員会で最新状況を関係者に紹介予定。

### 報告第2号 財政再建計画について

吉田副会長、小田部理事が、以下のような内容を当計画に盛り込む予定と説明した。

- 体制案の検討、事務局人員の負担軽減
- キャッシュフロー改善のための年度末資金対応策案(秋まで)
- SC競技、強化、スキーモ事業の支援スタッフとして外部リソースに委託し補助金対象とできないか、事務局リソースの負担軽減ができるようにしたい。
- SNSの更新(現場での)活性化を図る。
- その他

#### 報告第3号 委員会常任委員について

小田部理事が、マーケティング, SKIMO 委員会の状況と、常任委員の変更について説明した。

マーケティングについては、SNS の更新（現場での）活性化を図っている。SKIMO 委員会については常任委員の変更があり、常務理事会で承認済であることをお報告した。

小野寺専務が、遭対委員会での常任委員変更、野村登山部長が、指導委員会、自然保護委員会の構成委員の変更について説明した。

#### 報告第4号 国スポ競技規則誤植訂正について

望月理事が当規則の誤植と、その変更であることを伝達した。

#### 報告第5号 ボルダージャンカップ招致について

町田 SC 部長が、誘致に熱心な行政機関から当該競技について、開催の打診をされており、SC 部として検討していることを報告した。

#### 報告第6号 山岳写真協会名義後援の依頼について

小野寺専務理事が、配布資料を基に、例年後援を行っている事業で、常任理事会で異議なく承認されたことを報告した。

#### 報告第7号 割愛

#### 報告第8号 役員派遣について(5月9日(金)~6月4日(水))

議長である会長から、各自読んでおくようにと伝達された。

## 8. その他

\*町田 SC 部長が、3月度理事会で、競技会の支出実績の開示を求められた件について、BJC2024 と BJC2025 の支出実績紹介をしながら、さらなる詳細情報の提示が有効かどうかの問題提起をし、以下のような意見がでた。

- 当情報の開示は有益である。
- 担当者だけでなく複数の見方による改善検討の可能性もある。
- 固定壁を作るのは、費用が掛かるので、根本のやり方から見直した方がよいのではないか。

-今回提示されたもののベースにして、競技運営費用が適切かどうか検討メンバーを集め、精査してはどうか。

今後も、継続審議が必要ということになった。

\*月報、封筒上の広告掲載について

T社と、M社が出ているが、どういう契約と経過で掲載されるようになったか、関係を見直した方がよいのではないか、広告宣伝料を請求すべきかどうかなどの確認点があることを共有した。

\*役員選考委員会による役員候補案は提示されたが、新理事候補者への財政状況の共有や、理事の役割を正しく伝える必要がある。現専務理事退任に伴う後任者の決定、引継ぎ案の策定と実施など、6月22日(日)定期総会後に、そのまま専務理事が退任した場合の問題を伝えた。

今後1-2週間で、現三役による三役会議を行い、対応の検討をすることが決定した。

令和7年5月8日

記録 赤尾 浩一

議事録署名人

会 長 \_\_\_\_\_

監 事 \_\_\_\_\_

監 事 \_\_\_\_\_

以 上